

現状の問題

理想像

原因・背景

C-9
No.1

① 大学の風土

- ・組織(部署間)とのコミュニケーション不足
- ・他部署のデータを活用できない

- ・次の人が困らない、誰でもできる
- ・必要なデータを必要な時に誰でも取り出せる
- ・他部署と協力体制が推進

- ・属人化している
- ・マニコアルがない

② スキル・やり方

- ・データを使いこなせない
- ・個人のITスキルの差

- ・個人のスキル向上
- ・皆のモチベーションが高い
- ・説明会の実施
- ・業務のマニュアル化

- ・競争意識がない
- ・個人差がある(聞けばいいと思ってる)

③ ICT化しきれない 改善できない

- ・ICT導入後新しい問題が出てくる

- ・情報ツールの一本化
- ・利用者まで皆システムを活用できる

- ・反発がある
- ・ICTありき
- ・導入時の見通しが甘い
- ・他への弊害が見えていない
- ・ニーズが把握できていない
- ・ツールの整理ができていない

○ 規定・ルール

組織間の業務連携ができていない

C-9
NO.2

問題点

- ・フォーマットがない、作ろうとしない
- ・マニュアルがない共有されていない
- ・他の人が作成したデータがない
- ・どんなデータを持っているかわからない
- ・属人化

課題

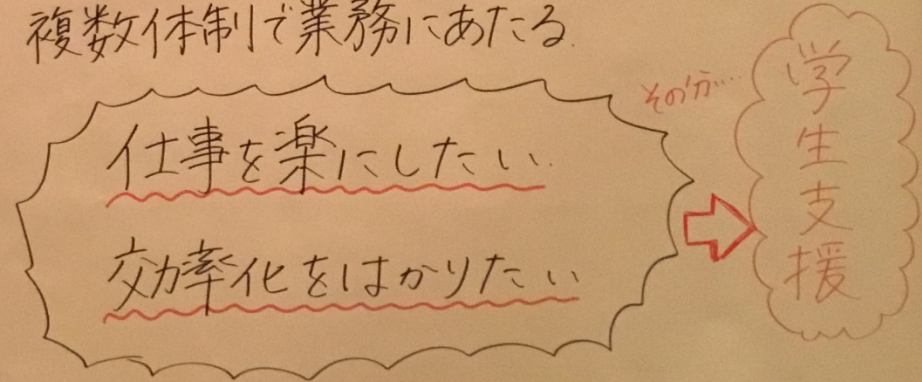
- ・情報共有するための規定を作る必要がある
- ・情報をためて分析するためのシステムを入れる必要がある
- ・どの部署が分析して改善策を示すか決める必要がある
- ・他部署とビジョンを共有する場を設ける必要がある

原因

- ・必要がなかった
- ・部署間との交流・打ち合わせない
(→コミュニケーション不足→頼みにくい)
- ・業務内容がシンプルだった
- ・業務の変化が早いからマニュアル化が難しい

実施策

- ・ファイルサーバー、ワークフロー
- ・部署間のジョブローテーション
(+内)
- ・複数体制で業務にあたる

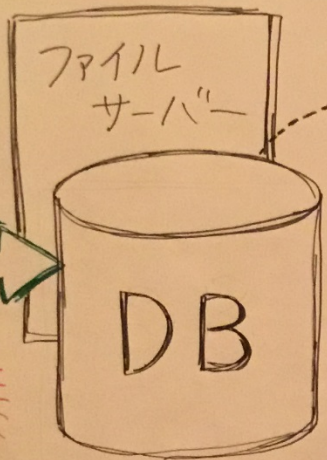


学生支援

7-770-

↑申請承認系

フォーマットが統一されているため
チェックが楽!!



参照

全文検索システム

- XXXマニュアル
- ○○規定書

検索

- △△△マニュアル
- マニュアル

使えそうなものを簡単に見つけて
流用できる

管理部門

① 管理部門

- ☆各申請フォーマット
- ☆提出先

② 管理部門

- ☆各申請フォーマット
- ☆提出先

学部

① 学部

- ☆業務マニュアル
- ☆内規

利用部門

② 学部

③ 学部

各申請フォーマットを利用が楽

提出されたものを他の部門が参考にできて楽

同じような業務はマニュアルを流用できて楽